

COMPASS

(羅針盤)

平成29年10月25日
臨時号

県立入試，特色選抜概要発表される！！

10月上旬，茨城県教育委員会から平成30年度県立高等学校入学者選抜試験について発表がありました。同時に県立高校特色選抜の概要も発表されました。

昨年度との変更点は以下のとおりです。

◎下館第二高等学校が特色選抜を導入する（募集人数は24名）
県西地区の他の県立高校は，昨年度からの変更はありません。

県立高校合格の決め方

県立高校の入試では，以下の2段階選抜で合格を判定します。

今回は昨年度の下妻第二高校を例にします。

①まず，特色選抜の合格を決めます。（ここで67人中50人がここで合格しました。）

②テストで合格するのは，残りの230人です。

特色選抜で残念ながら合格できなかった生徒を含め，残りの生徒をテストの成績順，調査書の成績順に並べます。ここで，テスト順位上位200位（この基準は高校側が決めます）に入り，調査書の順でも230位に入っていれば，合格です。（A群合格といいます。）

仮にA群が200人いると仮定すると，残りは30人です。

この30人の合格を決めるために，B群合格の割合で選抜します。学力検査重視と調査書重視が80：20ですので，学力検査重視24人，調査書重視6人が合格します。

※学力検査の点数が高い人が多数合格することがわかります。

主な県立高校のB群合格の割合（数字は学力検査重視：調査書重視）

80：20 土浦第一，竹園，下妻第一，下妻第二，下館第一，下館第二，鬼怒商業
水海道第一，水海道第二，古河第一

70：30 土浦工業，取手松陽，岩瀬，真壁（普通），下館工業（全学科），八千代

60：40 筑波

50：50 真壁（普通科を除く）

40：60 明野，石下紫峰

<お知らせ>（現3年生が対象）

先日，茨城県の奨学金の募集案内を3年生に配付しました。他にも奨学金の募集が来ています。ご希望の方は，平成29年10月31日（火）までに担任までお申し出ください。

<三代奨学基金>

応募できる者は，茨城県内の中学校に在学し，平成30年4月に高等学校の全日制課程に進学を希望する者のうち，次の①②いずれかに該当するも者。

（他の奨学金と併願は可であるが，当基金で採用されたときはどちらか1つを選択のこと）

①高校生活上奨学金の援助を必要とする者。

②品行方正，志操堅固・健康で学業成績が優秀な者。（評定平均が5点満点中，4.0以上）
奨学金は月額20,000円，返還義務なし。